

事務事業評価シート

(H.30)No.	5009	(H.29)No.	5009
-----------	------	-----------	------

事務事業名	百々生活排水処理施設管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	下水道維持室	田中 悟	

会計区分	事業コード	253301
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	百々生活排水処理施設管理費	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 環境対策費	百々生活排水処理施設管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施 策	5	下水道等
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
適正な管理をし、快適な生活環境の創造と水質保全を目的とする。
事業内容
百々地区23戸の生活排水処理施設(処理能力 36m ³ /日)、管路、マンホール及びマンホールポンプの維持管理

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理 ・日常点検:36回/年 ・保守点検:36回/年 ・保守点検結果に基づく機器修繕 機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕 ・処理水の水質分析 12回/年	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理 ・日常点検:36回/年 ・保守点検:36回/年 ・保守点検結果に基づく機器修繕 機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕 ・処理水の水質分析 12回/年 ・自動微細目スクリーン修繕 1件	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理・機器修繕機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕・処理水の水質分析12回/年	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理・機器修繕機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕・処理水の水質分析12回/年

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		2,816千円		3,587千円	3,587千円	3,587千円	3,587千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他(使用料)		640		680	680	680
	一般財源	0	2,176	0	2,907	2,907	2,907
人工数	職員		0.34人		0.25人	0.25人	0.25人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	2,516千円	0千円	1,850千円	1,850千円	1,850千円	1,850千円
①+②総事業費	0千円	5,332千円	0千円	5,437千円	5,437千円	5,437千円	5,437千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
適正な維持管理を行いました。平成29年度の施設管理としては、多額の緊急修繕等は発生しませんでした。百々地区の生活環境の改善と公共用水域の水質の保全に貢献しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

平成7年度竣工の処理施設のため、施設を含めた修繕計画と老朽化による緊急修繕を同時に対応できる環境作りが必要です。このようなことから、今後は施設の長寿命化対策からも、処理機器修繕年次計画を策定する必要があります。生活環境の形成とともに公共水域の水質保全の為、継続が必要です。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
